

17. 温室ブドウにおけるナミハダニの越冬場所（技術）			
[要約] 温室ブドウに発生するナミハダニは、ハウス内外の取り残した雑草、残さ、資材等で越冬する。			
研究室名	病虫研究室	連絡先	0869-55-0543

## [背景・ねらい]

加温栽培の温室ブドウで発生が多いナミハダニは、冬期にほとんど休眠せず、雑草等で越冬することが知られている。しかし、ハウス内外の雑草除去を行った場合でもナミハダニが発生する事例が多数確認されたため、ナミハダニの越冬状況を再検証し、防除対策に資する。

## [成果の概要・特徴]

1. ハウス内外で雑草の取り残しが確認された。この雑草が発生源となりナミハダニが多発生した事例があった（図1）。残さ置き場周辺の雑草もナミハダニの主な発生源の一つと考えられた（表2）。
2. ハウス内では、雑草以外にも落葉、誘引なわのほか、放置された果実、出荷箱、麻袋等でナミハダニの休眠雌が確認された（表1）。

以上の結果、温室ブドウに発生するナミハダニは、ハウス内外の取り残した雑草や残さ、資材等で越冬しているので、雑草の管理や残さ、資材の除去を徹底する。

## [成果の活用面・留意点]

1. ナミハダニの越冬量を減らすためには、薬剤防除だけに頼らず、雑草管理を徹底するとともに土着天敵を活用して秋期の発生量を少なくする必要がある。

[具体的データ]

表1 ナミハダニの越冬場所

調査場所		調査単位	ナミハダニ雌成虫数
ハウス内	落葉	20葉	17 (17)
	荒皮	20 g	0
	土 (バークたい肥)	50 g	0
	誘引なわ	10cm	5 (5)
	ブドウ果実 (放置)	4房	9 (9)
	出荷箱	30×30cm	4 (4)
	麻袋	30×30cm	5 (5)
雑草 (ハウス内)	ホケザ	5茎	53 (3)
	ハコバ	5茎	46 (1)
	ケシ	2株	70 (20)
雑草 (ハウス外)	ケシ (大株)	2株	304 (26)

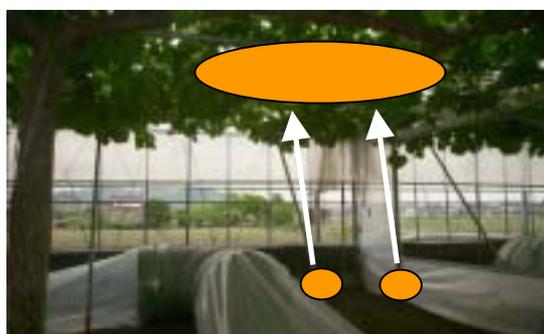
平成14年1月24日調査

( ) 内は休眠雌 (オレンジ色) 数

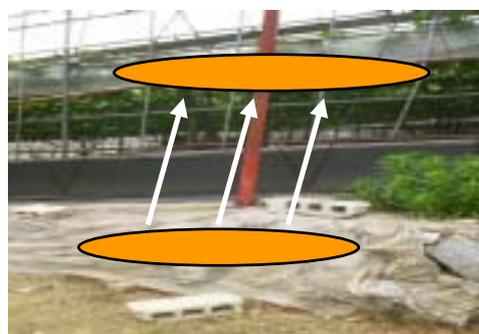
表2 残さ置き場周辺の雑草におけるハダニ類の越冬状況

調査場所	雑草の種類	ナミハダニ雌成虫数 (ノ茎)
残さ置き場	ホケザ	2.9
残さ置き場から約3m	ホケザ	1.9
残さ置き場から約7	ホケザ	0.1

平成14年1月24日調査



発生源：ダクトコーナーの死角部分やビニルの裾 (2重) 部分に取り残した雑草。



発生源：敷設したビニルと石垣との間に繁茂した雑草。

図1. ハウス内外の雑草管理に問題点があり、ナミハダニが多発生した事例 (平成13年)

[その他]

試験研究課題：天敵を活用した温室ブドウのハダニ類防除技術の確立

予算区分：国補 (総合的病害虫管理推進事業)

研究期間：平成11～15年度

関連情報等：なし